

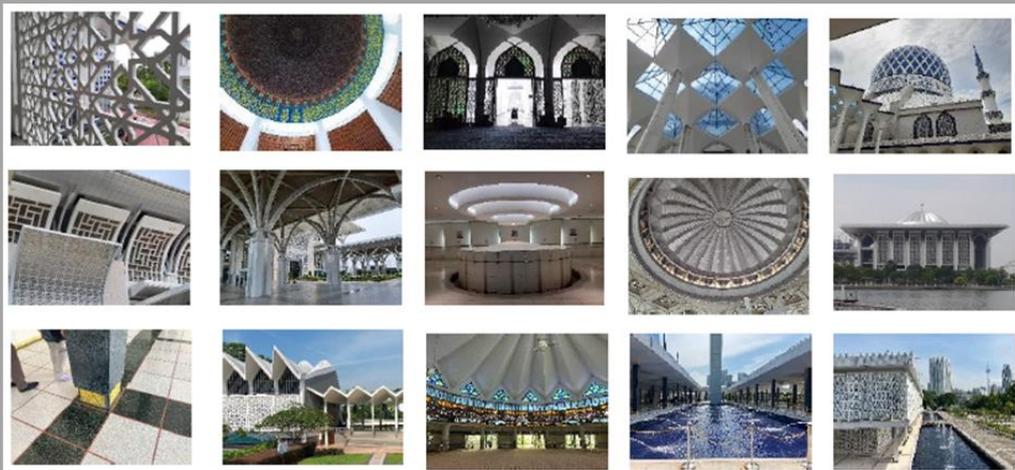
01. プトラ・モスク (Putra Mosque)



1999年に完成。外装にバラ色の花こう岩を使用。
 新行政地区として新しい街に配置計画された俗称ピンクモスク。その他3か所のモスク見学で、モスクの空間構成を理解した貴重な体験でした。

- ・サーン(中庭)。イスラムの儀式の場、水盤が配置。
- ・伝統的なモスクのサーンは、リワック(アーケード)に囲まれている。内部空間と屋外空間との間の遷移空間として、また、暑い日の出の日差しや、あらゆる季節の雨から身を守る役目がある。
- ・礼拝前に、沐浴所で顔や手足を決められた順番かつ回数洗う。
- ・モスク内は土足厳禁。内部の礼拝所は、無柱のドーム空間。祈りのスペースが、床の仕上げ材等で示されている。天井は、象徴的なドーム天井。
- ・メッカにあるカアバ神殿の方角(キブラ)を向いて、礼拝を行う。ミフラーブと呼ばれる壁のくぼみがある。このミフラーブが礼拝の方角を示している。
- ・ミンバルと呼ばれる説教壇は、モスクの正面にあり、ミフラーブに向かって右側に設置されている。
- ・ミナレットは、礼拝を呼びかけるための塔と呼ばれる塔。為政者の権威やモスクの風格を暗に意味するものにもなっている。
- ・イスラムの神アッラーは、どこで祈っても OK なのであるが、むしろモスクは、集団で礼拝ができるスペースを提供することで、ムスリム同士の連帯感を高めることを意図した場所と考えられる。

小野公義



ブルーモスク

アイアンモスク

マスジットネガラ